小学国語2年

チャレンジワークシート①

名前	組 番	月 日	正答数
			/7

P2JA1_007

ねらい ●そうごうもんだいに チャレンジして、さらに 力を つける。

もんだい

つぎの 文しょうを よんで、あとの もんだいに こたえましょう。

1 雨(ア)の ふる あさでした。タカシは、コスモスの 花たばを しんぶんしに くるみ、レインコートで おおうように して、学校へ いきました。

きょうしつの 手まえで、おなじ くみの アヤコに あいました。

「①なに、もってるの。」

2 かさばった レインコートを 見て、アヤコが ききました。タカシは 立ちどまり、レインコートを めくって みせました。

「ぼくが さかせたんだよ。なつ休みの あいだ、まい日 みず(イ)を やったんだ。」

「きれいね。先生、きっと よろこぶよ。」

3 ふたりは、そろって きょうしつへ 入りましたが、とたんに 「あっ！」と 目を みはりました。先生の つくえの 上に、②いろとりどりの コスモスが、花びん いっぱいに いけて あったのです。タカシの コスモスより、花が 大きく、かずも 三ばいは ありそうでした。

「すごいだろ。おとうさんが さかせたんだ。」

ジュンが とくいそうに はなしました。タカシは、じぶんの コスモスを あわてて つくえの 下へ おしこみました。

4 一じかんめの じゅぎょうの あと、タカシは ろうかで 先生に よびとめられました。

「タカシくんも、コスモス もって きて くれたんだって？ 先生、見せて ほしいわ。」

うしろに、アヤコの かおが 見えました。

③タカシ□、びっくりしながらも、いそいで 花たば□ きょういんしつ□ もって いきました。

「まあ、かわいい。どうも ありがと。」

先生は、目を ほそめて うけとり、つくえの 上の 花びんに さしました。

もりやまみやこ・作 『おはなしぽっちり あき』（小峰書店）「コスモス」

(1) 雨(ア)の　よみかたを、ひらがなで　かきましょう。

(2) みず(イ)を、かん字に　なおして　かきましょう。

(3) ①「なに、もってるの。」と　いう　ことばは、だれが　だれに　いったのですか。つぎの　□に　あてはまる　名まえを　かきましょう。

が　□　に　いった。

(4) 文しょうの　中の　1から　4までの　うち、きょうしつの　中の　ばめんは、どれですか。一つ　えらびましょう。

□

(5) ②いろとりどりの　コスモスを　さかせたのは、だれですか。つぎの　□に　あてはまる　ことばを、文しょうの　中から　ぬきだしましょう。

□　の　□　。

(6) ③タカシ□、びっくりしながらも、いそいで　花たば□　きょういんしつ□　もって　いきました。と　いう　文が　正しくなるように、□の　中に　「は」「わ」「お」「を」「え」「へ」の　どれかを　かきましょう。

タカシ□、びっくりしながらも、いそいで　花たば□　きょういんしつ□　もって　いきました。

(7) 先生は、タカシの　花たばを　見て、どんな　ようすに　なりましたか。つぎから　一つ　えらびましょう。

1　タカシが　コスモスを　かくしたので、かなしそうな　ようす。

2　タカシから　コスモスを　もらって、うれしそうな　ようす。

3　タカシの　コスモスが　すくないので、がっかりした　ようす。

〔　　〕

チャレンジワークシート①

(1) あめ
(2) 水
(3) アヤコ　タカシ
(4) 3
(5) ジュン　おとうさん
(6) は　を　へ
(7) 2

ワンポイントアドバイス

(3) すぐ　あとに、「かさばった　レインコートを　見て、アヤコが　きました」と　あります。レインコートを　きて　いるのは、タカシです。

(4) 3の　さいしょの　文に、「ふたりは、そろって　きょうしつへ　入りました」と　かかれて　いますね。

(5) ジュンが「おとうさんが　さかせたんだ」と　いって　います。

(7) 先生が　「まあ、かわいい」と　いって、目を　ほそめて　いる　ことから　かんがえましょう。

小学国語2年

チャレンジワークシート②

組 番	月 日	正答数
名前		／7

P2JA1_008

ねらい ●そうごうもんだいに　チャレンジして、さらに　力を　つける。

もんだい

つぎの　文しょうを　よんで、あとの　もんだいに　こたえましょう。

とりは、わたしたちの　みぢかに　いる　生きものの　一つです。ただし、ひとくちに　とりと　いっても、いろいろな　とりが　います。すずめや　つばめ、はと、からすなど、たくさん　名まえを　あげる　ことが　できますね。それぞれの　とりには、どのような　ちがいが　あるのでしょうか。ここでは、くちばしに　ちゅうもくして　みましょう。

①とりの　くちばしには、いろいろな　かたちを　した　ものが　あります。きつつきの　くちばしは、先が　とがって　います。きつつきは、この　くちばしで、木の　みきを　つついて　あなを　あけます。そして、②中に　いる　虫（ア）を　とって　たべます。

つるの　くちばしは、ながく　のびて　います。つるは、この　くちばしで、ぬまや　田んぼに　いる　たにしや　ちいさい（イ）　さかなを　つまんで　たべます。

ペリカンの　くちばしは　大きくて、水を　ふくむと、下がわが　ふくろのように　ふくらみます。この　くちばしに、がぶりと　水を　ふくみ、水と　いっしょに　さかなを　口の　中に　入れます。

どの　とりの　くちばしも、えさを　とって　たべるのに　つごうの　よい　かたちに　なって　います。

(1) 虫(ア)の　よみかたを、ひらがなで　かきましょう。

(2) ちい(イ)を、かん字に　なおして　かきましょう。

さい

(3) とり①の　くちばしには、いろいろな　かたちを　した　ものが　ありますと　かかれて　いますが、くちばしの　かたちに　ついて、つぎのように　まとめました。①〜③に　あてはまる　とりの　名まえを、文しょうの　中から　ぬきだしましょう。

とりの　名まえ	くちばしの　かたち
①	さきが　とがって　いる。
②	ながく　のびて　いる。
③	大きくて、水を　ふくむと、下がわが　ふくろの　ように　ふくらむ。

①

②

③

(4) 中②とは、なにの　中の　ことですか。つぎの　□に　あてはまる　ことばを、文しょうの　中から　ぬきだしましょう。

□の□にあけた　あなの　中。

(5) 文しょうの　ないように　あって　いる　ものを、つぎから　一つ　えらびましょう。

1　どの　とりの　くちばしも、えさを　たべる　ときにしか　つかわれる　こと　は　ない。

2　どの　とりの　くちばしも、えさに　あわせて、いろいろな　かたちに　かえる　ことが　できる。

3　どの　とりの　くちばしも、えさを　とって　たべるのに　つごうの　よい　かたちに　なって　いる。

〔　　〕

チャレンジワークシート②

(1) むし
(2) 小（さい）
(3) ① きつつき
② つる
③ ペリカン
(4) 木　みき
(5) 3

ワンポイントアドバイス

(3) くちばしの　かたちは、「きつつきの　くちばしは、……」「つるの　くちばしは、……」「ペリカンの　くちばしは……」と、じゅんばんに　せつめいされて　います。

(4) すぐ　まえの　文に、「木の　みきを　つついて　あなを　あけます」と　かかれて　います。

(5) とりの　くちばしに　ついて、さいごに　まとめられて　いますね。